

トンボみちアーカイブス 【みんなの豆知識6】 ジャガイモの植え方・育て方 ～ 安土桃山時代に南米からヨーロッパ経由で伝来か ～

2018年の内容を再掲載します。春植えのジャガイモは、2月中旬から3月中旬が適期ですので、今年も2月の活動日に植えてみたいと思います。

ジャガイモとは？

南米アンデス山脈の3000m以上の高山に自生していた**高山植物**です。諸説ありますが、日本にはオランダ人によって安土桃山時代に、当時のオランダ領ジャワ島のジャカルタ(当時、ジャカトラ)を經由して持ち込まれたので、**ジャガタライモ**と呼ばれたとの説があります。15℃～24℃の冷涼な気候を好み、霜にあたることと、夏の高温多湿が嫌いです。ナス科なので**連作も嫌いますので同じ場所ならば2年空けましょう。**

植え方と育て方は？

土壌:弱酸性が好きななので、**石灰は与えません。**

元肥:1㎡あたり、2キロ程度の堆肥と100グラム程度の有機化成を撒いて良く耕します。

植え付け場所:日当たりと排水の良い場所。排水の良い場所では畝たて不要です。



たくさん収穫できました
(2017年6月24日)

種イモの準備:ジャガイモは、根ではなく茎にデンプンがたまったもので、種イモの上にできます。種イモは切って植えますが、150グラム以上なら3つ、100グラム程度なら2つ、50グラム以下なら切りません。種イモは芽が出る半球と、芽が出ない半球に分かれますので、**芽が出る半球を左右に切り分け**ます。

切り口には草木灰や珪酸塩白土をつけると雑菌を防ぎ生育を助けます。

植える間隔・深さ・向き:間隔は30センチ、深さは10センチが適当です。**切り口を上向きにすると丈夫な芽が育ちます。**

芽かき【重要】:種イモからたくさんの芽が伸びてきますが、10センチ程度に伸びたら、大きな芽を選び、2～3芽を残して、それ以外を取り除きます。

収穫:6月～7月が収穫時期です。茎や葉が黄色くなったら掘り上げましょう。**小さな未熟なイモや日光の当たった緑のイモは食べてはいけません。毒素で中毒する危険があります。(銀)**

(参考資料:サカタのタネガーデンセンター 園芸ミニ講座 2017年2月)



種イモの植え付け(2017年2月25日)



ふれーゆの近くで穫った柘榴(ザクロ)を稲田さんが描きました。

ザクロは中東や西南アジアが原産といわれる植物で、イランのザグロス山脈が名前の由来とか。この実は、ザクロジュース、ザクロ酒、ザクロシャンプーなど、いろいろと利用されています。

みなさんの作品(絵、写真、何でも可)を募集します。お孫さん、お友達でもOKです。(〇)-☆(銀)

(シリーズ) トンボみちの仲間たち

1月の月例活動も、コロナ感染の緊急事態宣言のため実施できませんでしたので、植物などの様子をお伝えします。(撮影: 柴田さん)



活動予定

※雨天は1週間延期

今月: コロナ感染予防の為中止します

来月: 3月27日(土) 9時~11時

事前の申込みは不要です。誰でも参加可能!

公式ホームページをご覧ください

トンボみちファンクラブ

検索



JFEトンボみち ファンクラブ通信 2021年2月号

発行日: 2021年2月24日

発行者: トンボみちファンクラブ

連絡先: ファンクラブ代表 柴田 090-4627-8821

◆ファンクラブ通信への自由投稿をお待ちしています

投稿してくれた方にはトンボバッジを差し上げます

※「JFEトンボみち」はJFEエンジニアリング(株)が地域の皆様に開放している公開緑地です

